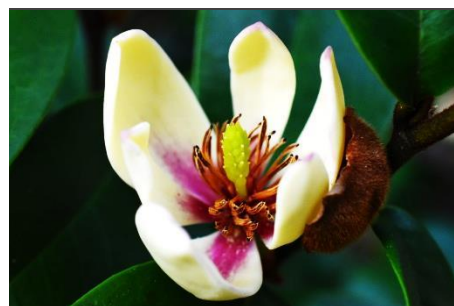




マンサクの狂い咲き(マンサク科)  
台風の後、秋の狂い咲きをよく目にします。



カラタネオガタマの狂い咲き  
(モクレン科)  
秋にも、バナナの香りが楽しめました。



カラタネオガタマの実(モクレン科)  
今シーズンは、花と実を同時に楽しめました。



キンモクセイ(モクセイ科)  
日本に入っているのは、雄株だけなので、種はできません。



ミツバアケビの実(アケビ科)  
実が完熟しています。



又ルデの五倍子(ウルシ科)  
タンニンを含み、鉄と反応させお歯黒の染料として利用されました。

# 平成30年10月上旬

三木山森林公園

検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

# みどころ

## Mikiyama

兵庫県立三木山森林公園



セトクレアセア(ツユクサ科)  
和名はムラサキゴテン(紫御殿)です。



シュウメイギク(キンポウゲ科)  
アネモネ属の植物で、花びらの様に見えるのは萼片です。



フジバカマ(キク科)

秋の七草の一つです。



オミナエシ(オミナエシ科)



ススキの穂(イネ科)

今年は、台風でススキが傷んでいます。



ヤマコウバシの若い実(クスノキ科)  
実は熟すと黒くなります。クスノキ科の落葉性の樹木ですが、冬になっても葉が落ちません。



クスノキの若い実(クスノキ科)

兵庫県の木です。



コブシの実(モクレン科)

実が熟して、中の赤色の種子が見えています。

ススキ、オミナエシが咲いています

オミナエシが咲いています

キンモクセイが咲いています

フジバカマ、オミナエシが咲いています

コブシの実が見られます

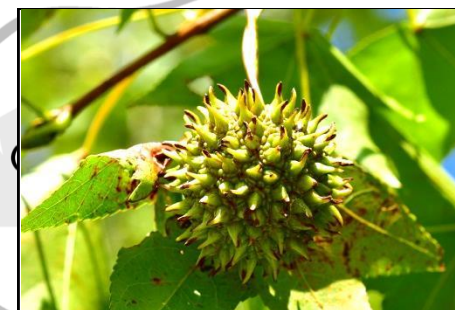
シュウメイギクが咲いています

マンサクが見られます

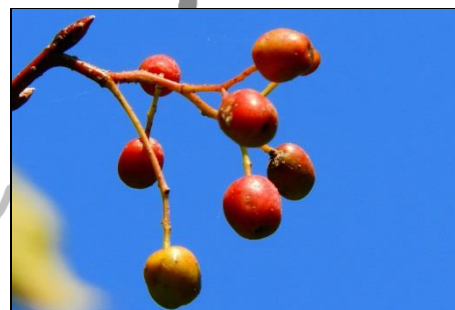
モミジバフウの若い実が見られます

クスノキの若い実が見られます

キンモクセイが咲いています



モミジバフウの若い実(フウ科)  
人気のある実ですが、熟してきました。



アズキナシの実(バラ科)  
赤く色づいてきました。

又ルデの五倍子が見られます

コブシの実が見られます

アズキナシの実が見られます

ヤマコウバシの若い実が見られます

カラタネオガタマが見られます

ミツバアケビが見られます